

中之又小だより

聴く・美しく・遅しく

NO 10 平成 19 年 10 月 26 日

校庭に立つとキンモクセイが香り秋の深まりを感じます。今月は運動会や遠足などの諸行事が天気にも恵まれ、所期の目的を果たすことができました。特に運動会は地区の皆様方のご支援により星矢くんと亜梨沙さんを中心に素晴らしいものになりました。心よりお礼を申し上げます。また今年度は木城町のチョコボラサークル(チョコットボランティアサークル)の友だちや昨年度まで一緒に勉強した友だち、山村留学生だった友だちなど27名が応援に駆け付けて、にぎやかな運動会になりました。二人の児童もよい思い出ができたと思います。ここで発揮した力を他の学習や生活にも是非生かしていきたいと思えます。

この時期は一年間で最も過ごしやすく、落ち着いて学習や読書に取組み、知育面の充実を図る絶好の機会です。二人の児童が将来生きていく上で必要な基礎的な力をしっかり身に付けるように指導していきます。

11月は、柚ちぎり体験や木城小学校等との交流学习、宿泊体験学習などが計画されており、それぞれの目的が達成できるように取り組んでいきます。地域の皆様やご家庭のご支援ご協力をお願いします。

小学校・公民館合同運動会

秋空の絶好の天気にも恵まれ、盛大に開催することができました。地域の皆様には、前日準備から当日の運営、後片づけまで参加・協力いただきありがとうございました。お陰で滞りなく終わることができました。来賓にも田口町長さんを始め多数お越しいただき、たくさんの励ましをいただきました。本校児童や応援参加した子ども達、地域の皆さんがふれあうと共に思い出に残る運動会になったと思えます。

なお、当日は中之又小唄を作詞された、



河野泰廣先生(元中之又中学校に教頭として勤務された先生)も来賓としてお越しいただき挨拶までしていただきました。その後、手紙も届きましたので、一部を紹介いたします。

「あたたかく温もりが心の芯まで行き届き、ここで1年といわず1ヶ月でも風に吹かれ、人に接したなら、その温もりは生涯身体に染みついて忘れることができないのが、ここ中之又です。わたくしは、この中之又に4年間もお世話になり、歳月を経ていざ離れることになった時、4年間の生活が走馬燈のように心に浮かび、その

思いをまとめたのがこの『中之又小唄』なのです。・・・中略・・・

中之又小学校から運動会への案内をいただき、嬉しく、ありがたく、開会行事に間に合うように中之又へ行きました。23年ぶりに地区の方々にお会いするのに皆さんよく覚えてくださり、それは大歓迎。・・・中略・・・今も唄い継がれ、踊り継がれていることに幸せに思い、中之又を後にしたことでした。」

河野泰廣先生が如何に中之又に愛着を持っていたかよく分かるような気がいたします。ありがとうございました。

みやざき子ども教育週間

県下一斉に10月21日から27日まで、みんなで、明日の宮崎を担う健やかな子どもの育成を目指し、子どもの教育について考える期間です。中之又小学校では、食育に関連して、おやつの正しい取り方について考える授業参観や家庭教育学級を実施しました。

脱穀体験

中武義和さんのお世話で掛け干ししていた餅米を脱穀しました。次回はもちつきをします。楽しみです。義和さん、正子さんありがとうございました。

11月の主な行事



5日	月曜	参観日 柚ちぎり体験(雨天時13日)
6日	火曜	クラブ(グランドゴルフ)
17日	土曜	木城町子どもフェスタ
18日	日曜	(1泊2日)
20日	火曜	交流学习・鑑賞教室
21日	水曜	集団宿泊学習(5年)
22日	木曜	(場所:青島少年自然の家)
29日	木曜	読み声集会

